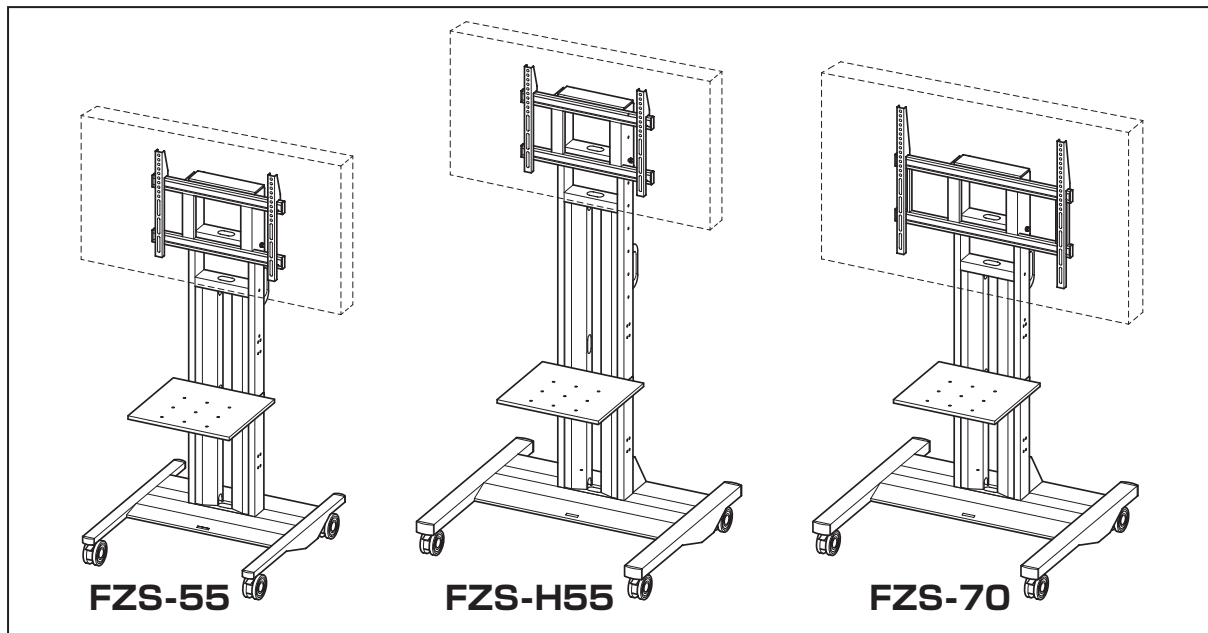


## 組立説明書

保管用

### フラットディスプレイ用スタンド FZS-55/FZS-H55/FZS-70

(当製品は2梱包となります。)



#### 〈仕様〉

型名	棚板積載質量 (1枚)	ディスプレイ 最大積載質量	総積載質量	最大外形寸法	本体質量
FZS-55	15kg	50kg	75kg	W760 × D830 × H1675 mm	33.4kg
FZS-H55	15kg	50kg	75kg	W1000 × D900 × H1994 mm	47.1kg
FZS-70	15kg	70kg	95kg	W1000 × D900 × H1794 mm	46.2kg

※最大外形寸法Hはディスプレイ取付金具の上部までの高さです。※総積載質量は使用ディスプレイ質量を含みます。

当製品を正しくご使用いただくために、必ず組立説明書をお読みください。

また、この組立説明書は大切に保管してください。

なお、組立不良、取扱不備による事故、損傷については、当社は責任を負いませんのでご了承ください。

#### 安全上のご注意

この組立説明書では安全に正しくご使用いただき、あなたや他の人々への危害や財産の損害を未然に防止するため、右記のような表示をおこなっておりますので内容をよく理解したうえで、本組立説明書をお読みください。



**警告**

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。



**注意**

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容を示します。

#### 組立前に

- パーツリストとパーツを照合し、不足のパーツがないか確認してください。
- 組み立て作業には、プラスドライバーおよび付属の六角レンチをご用意ください。また、組み立て作業の間はダンボール箱を平らに広げ、床に敷いてご使用ください。
- それぞれのパーツは、正しい取付箇所、取付方向があります。「組立・取付のしかた」をよく読んで、適切な箇所に適切な方法で、組み込んでください。

## ⚠ 警告

- 不完全な組み立ては、スタンドの転倒事故等の原因となります。それぞれのパーツのボルト類は完全に締め付けてください。
- 凹凸のある所や傾斜のある所等、不安定な場所にスタンドを設置しないでください。スタンドの転倒などにより積載機器・スタンドの破損やけがの原因となります。
- 移動の際はディスプレイ・機器などを保持しながら、必ず2人以上でおこなってください。  
また、段差のある床での移動はキャスターの破損やスタンドの転倒の原因となりますので、おこなわないでください。  
また、子どもによるスタンドの移動は絶対におこなわないでください。
- ディスプレイにつかまったり、ぶらさがったりしないでください。スタンドの転倒やディスプレイの破損の原因となります。
- 右記ラベルを製品本体に貼付しておりますので、よくご覧いただきながらご使用ください。

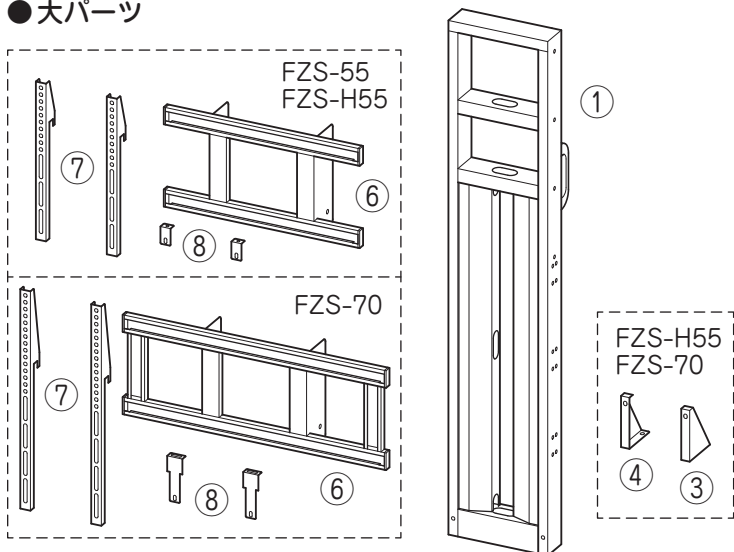


## ⚠ 注意

- ディスプレイの設置条件や持ち運び等については、必ずディスプレイの取扱説明書に従ってください。
- スタンド本体にディスプレイを取り付ける際は、必ず3人以上でおこない、ディスプレイを保持した状態ですべてのボルトを締め付けてください。ボルトを締め付ける前にディスプレイから手を離すとディスプレイとスタンド本体の隙間に手を挟んだり、ディスプレイを傷める原因となります。
- 別売 TV 会議用カメラスタンド CS-S1、CS-S2 をお使いになる場合は、取付位置が高くなりますので、移動の際等設置機材が落下しないよう、より慎重におこなってください。
- 載せる機器は仕様欄の総積載質量を超えないようにしてください。
- 当製品は、必ず水平な床に設置し、キャスターのストッパーをロックしてください。

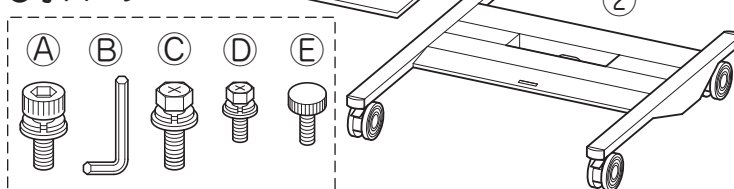
## パーツリスト

### ● 大パーツ



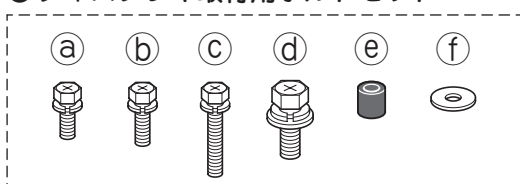
No.	大パーツ名	数		
		FZS-55	FZS-H55	FZS-70
1	本体支柱	1	1	1
2	本体ベース	1	1	1
3	三角補強板 右用	—	1	1
4	三角補強板 左用	—	1	1
5	棚板	1	1	1
6	取付ベース	1	1	1
7	ディスプレイ取付金具	2	2	2
8	L 金具	2	2	2

### ● 小パーツ



No.	小パーツ名	数		
		FZS-55	FZS-H55	FZS-70
A	接合ボルト (M8×20)	10	14	14
B	六角レンチ (M8 用)	1	1	1
C	接合ボルト (M8×20)	4	4	4
D	L 金具取付ボルト (M6×14)	2	2	2
E	L 金具取付用 ツマミボルト (M6×15)	2	2	2

### ● ディスプレイ取付用ボルトセット



No.	ディスプレイ取付用ボルトセット	数
a	ディスプレイ取付ボルト (M6×14)	4
b	ディスプレイ取付ボルト (M6×20)	4
c	ディスプレイ取付ボルト (M6×35)	4
d	ディスプレイ取付ボルト (M8×20)	4
e	スペーサー (t=20mm M6×35 用) 黒	4
f	平ワッシャー (M6 用)	4



ディスプレイの取付ボルトサイズはディスプレイメーカーにより様々です。ディスプレイメーカーの取扱説明書の指示に従い、設置上の安全性・給気・排気等の諸条件を確認し、さらにお取り付けになる方が安全性を確認してから、本組立説明書に従い適切なボルトおよびスペーサー・ワッシャーを使用してお取り付けください。  
尚、取付不備や本組立説明書の警告・注意を怠った場合の事故・損傷については、当社は責任を負いません。

# 組立・取付のしかた

## 1 本体支柱と本体ベースの取付

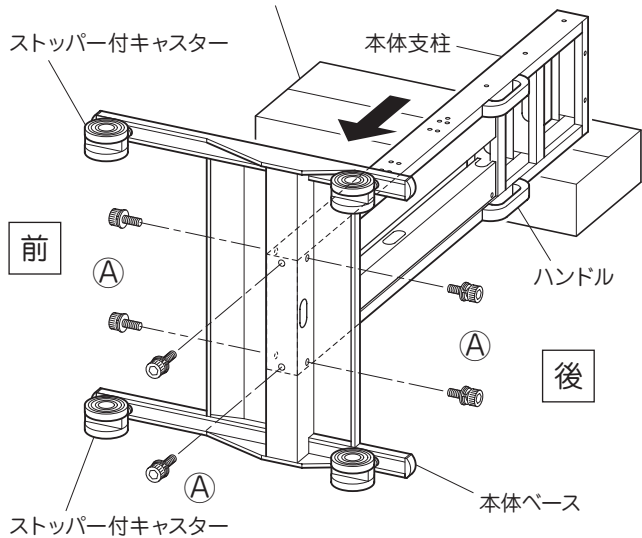
- ① 図のように本体ベースを横にして、本体支柱を差し込み、接合ボルト①(6本)を六角レンチ②で締め付けて確実に固定してください。  
本体ベースと本体支柱には前後方向がありますので、差し込む際、十分注意してください。

- ・本体ベース：ストッパー付キャスターが前方
- ・本体支柱：ハンドルが後方

### ⚠警告

取り付けるボルトは完全に締め付けてください。  
不完全な組み立ては、スタンドの転倒事故の原因となります。

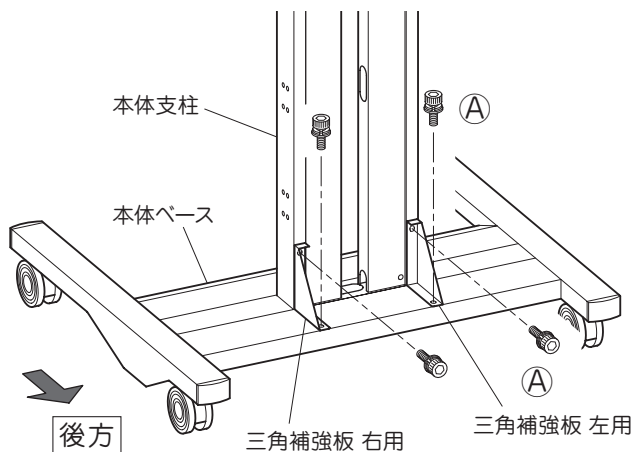
※ダンボール箱などを図のように本体支柱の下に敷くと安定した状態で取付作業ができます。



- ② 取り付け後は、本体を転倒させないように十分に注意して慎重に起こしてください。

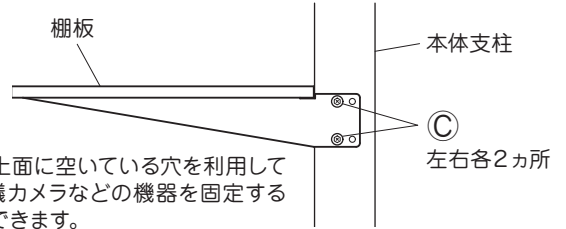
## 2 三角補強板の取付 (FZS-H55/FZS-70)

- ① 図のように本体支柱と本体ベースの後方下側の取付穴に三角補強板(左用・右用)の取付穴を合わせ、接合ボルト①(各2本)を六角レンチ②で締め付けて完全に固定してください。



## 3 棚板の取付

- ① 棚板は前後どちらに向けても取り付け可能です。  
用途に合わせて前後の向きを決めてください。
- ② 本体支柱の適切な高さの取付穴を選び、棚板の取付穴を合わせ、接合ボルト③(4本)をプラスドライバーで締め付けて固定してください。



※棚板の上面に空いている穴を利用してTV会議カメラなどの機器を固定することができます。

### ⚠注意

移動の際、棚板を持たないでください。

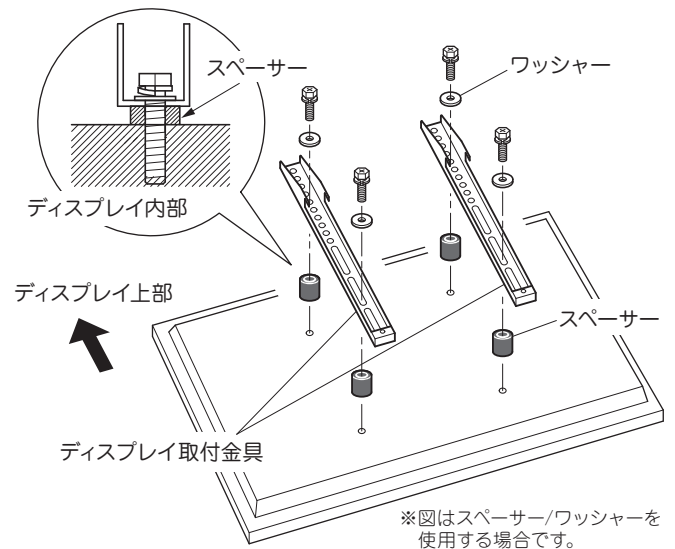
## 4 ディスプレイ取付金具のディスプレイへの取付

- ① 図のようにディスプレイの背面取付穴に上下方向を間違えないようにディスプレイ取付金具の穴を合わせ、ディスプレイ取付用ボルトセットの中から最適なボルトを選び、確実に締め付けて固定してください。

ディスプレイを縦設置する場合は、下記注意をご確認の上取り付けてください。

### ⚠警告

M6×35のボルトを使用する場合は、ディスプレイとディスプレイ取付金具の間に必ずスペーサー④を挟み込んでください。また、M6ボルトを使用する場合は必ずボルトに平ワッシャー⑤をセットしてからお使いください。



※図はスペーサー/ワッシャーを使用する場合です。

### ⚠注意

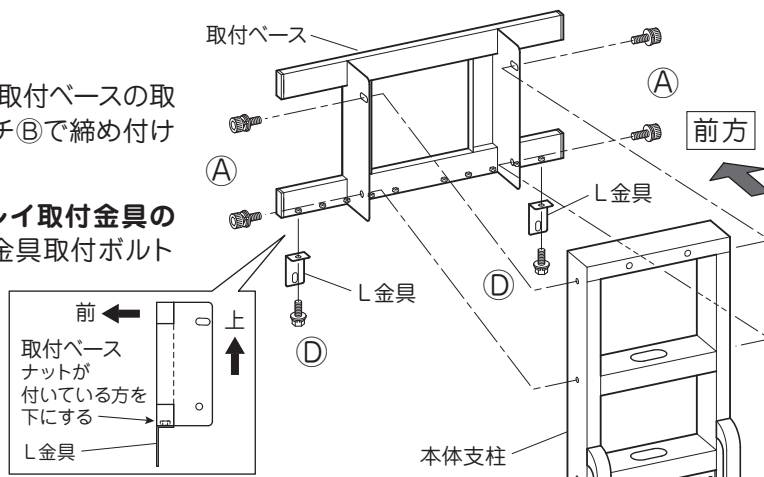
ディスプレイの機種により、縦付けの可否および方向性(上部・下部)が定められておりますので、取り付けの際はディスプレイの仕様を必ず確認してください。

# 組立・取付のしかた

## 5 取付ベースの本体支柱への取付

- ① 本体支柱の左右の適切な高さの取付穴を選び、取付ベースの取付穴を合わせ、接合ボルト(A) (4本) を六角レンチ(B) で締め付けて固定してください。
- ② 4でディスプレイ背面に取り付けたディスプレイ取付金具のピッチに合わせて取付ベースの下にL金具をL金具取付ボルト(D)で仮止めしてください。

※ 取付ベース・L金具の取付方向に注意してください。

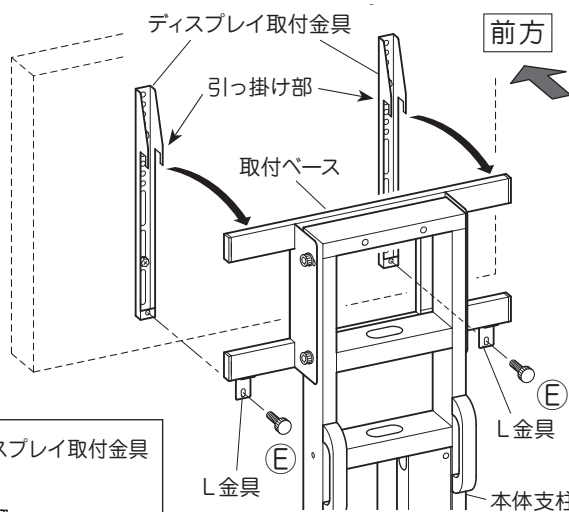


## 6 ディスプレイの本体への取付

※ ディスプレイ取付金具が左右対称の位置になるように取り付けてください。

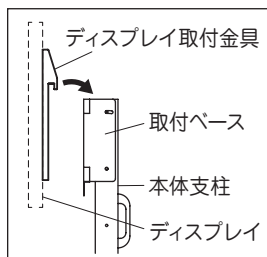
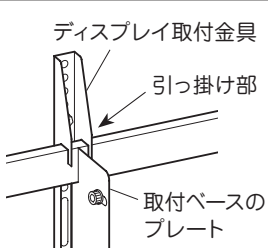
- ① ディスプレイ取付金具の引っ掛け部を取付ベースの上側に慎重に引っ掛けてください。
- ② ディスプレイ取付金具下側の取付穴とL金具を合わせてL金具取付用ツマミボルト(E) (2本) で締め付けてください。その後、5-②で仮止めしたL金具取付ボルト(D)を完全に締め付けてください。

※ FZS-70 はL金具の長穴分左右に調整が可能です。



### VESA300 を取り付ける場合

ディスプレイ取付金具の引っ掛け部(各2枚)が取付ベースのプレートを跨ぐようにセットしてください。プレートを跨がずに片側に寄せて取り付けると左右対称にならず、転倒事故等の原因になります。

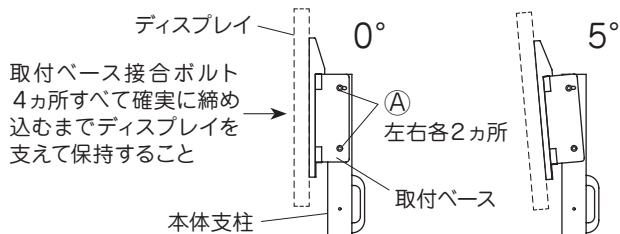


### 注意

ディスプレイ取付金具は確実に垂直に引っ掛けてください。

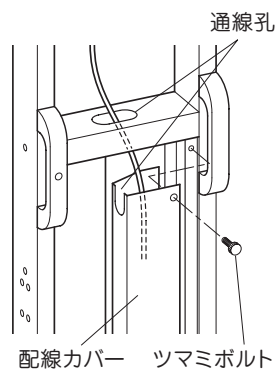
### ● 傾斜調整について (FZS-55/FZS-H55)

- ① ディスプレイを支えて取付ベース側面の接合ボルト(A)を緩め、お好みの角度に調整してください。
- ② 角度を決めたら緩めた接合ボルト(A)を全て完全に締め付けて固定してください。



## 7 配線処理について

ディスプレイや積載機器からの線材は本体支柱および配線カバーの通線孔を通して本体ベースから出してください。必要に応じて背面に組み込まれているツマミボルトをはずし、線材を本体ベースまで通した後、配線カバーをもとに戻してください。



\*仕様・外観は予告なく変更することがございますのでご了承ください。

### 販売店名

## 株式会社 共栄商事

- お問い合わせは各営業所まで.....
- 〒150-0022 東京都渋谷区恵比寿南1-17-7 ☎ 03-3719-2411 FAX 03-3719-2882
  - 〒003-0806 札幌市白石区菊水6条2-6-30 2F ☎ 011-824-2811 FAX 011-824-2812
  - 〒980-0011 仙台市青葉区上杉4-5-22 ☎ 022-263-0963 FAX 022-263-0910
  - 〒464-0858 名古屋市千種区千種3-30-20柴田ビル ☎ 052-732-7441 FAX 052-732-7477
  - 〒540-0021 大阪市中央区大手通2-2-13 2F ☎ 06-6946-1421 FAX 06-6946-1435
  - 〒730-0051 広島市中区大手町3-9-13 松永ビル ☎ 082-541-5321 FAX 082-541-5325
  - 〒812-0015 福岡市博多区山王1-8-35 岩瀬ビル ☎ 092-472-3865 FAX 092-472-3866

●本社  
〒150-0022 東京都渋谷区恵比寿南1-17-7